



特別支援教育だより

<https://hachiojinishi-sh.metro.ed.jp/>



令和7年度 第2号

令和7年11月10日

校長 坂口 しおり

担当 渉外支援部

日頃より本校の教育活動に御理解及び御協力を賜り、感謝申し上げます。

「特別支援教育だより」は、渉外支援部が担当し、特別支援教育に関する情報提供や地域理解に関する情報発信をしていきます。

第2号では、「地域との連携」「わくわくビレッジでの活動」「学校間交流」「読み書き支援」について紹介します。

地域との連携を通して広がる学びと支援の輪

本校では、センター的機能を活かし、地域の学校や教育機関と連携しながら、教員への研修を通じて特別支援教育の理解と実践の促進に努めています。今年度も以下のような研修を実施しました。

●7月25日 上壱分方小学校 教員研修「児童理解と支援、手だてについて」

発達障害の基礎知識と授業におけるユニバーサルデザインの工夫について話しました。本校の教室環境や教材も実際に見ていただき、自身の教室環境でできることはないか模索しながら見学されていたのが印象的でした。本研修では、誰もが分かりやすく学べる工夫について共有しました。

●10月7日 八王子市教育委員会主催 初任者研修「通常級における合理的配慮」

市内の小・中学校の初任者を対象に、通常学級における合理的配慮の考え方や具体的な実践例について話しました。障害のある児童生徒やその保護者から、配慮の申し出があった時、学校としてどのような視点で合理的配慮を提供していくかを学び、事例について、グループで意見交換し考えを深めました。

●10月16日 八王子北高等学校 教員研修「生徒理解と支援、対応について」

高等学校の教職員を対象に、困り感のある生徒の行動の背景にあるものを理解するために、発達障害の特性と実行機能との関連について話しました。その上で、環境調整や分かりやすい指示の出し方などについて共有し、自身の高校で実はすでに行っている環境の工夫を改めて気づいていただきました。

●都立版エリアネットワークの取組（高校との連携）

エリアの高等学校の特別支援教育コーディネーターを本校にお招きし、5月21日に地区情報交換会を開催しました。合理的配慮についての疑問や悩みなどを話し合い、高等学校とのつながりを深めました。また、年に2回、特別支援学校のコーディネーターが各高校を訪問し、情報共有をさせていただいています。

特別支援教育の視点からの助言や情報提供を行っています。今後も、地域全体で支援体制を構築し、すべての子どもたちが安心して学べる環境づくりを進めてまいります。

「高尾の森わくわくビレッジ」での就業体験～ビルクリーニング班



今年度、高等部1年生ビルクリーニング班では、高尾の森わくわくビレッジ内で清掃業務を体験させていただく学習を実施しています。

9月9日（火）に（株）京王シンシアスタッフ様から講師を派遣していただき、①窓拭き、②ダスター、③掃除機の業務をローテーションで御指導いただきました。生徒は、4月から作業学習や職業の授業で学んでいる「挨拶・返事」「身だしなみ」「丁寧な言葉遣い」などを実践しながら、一生懸命業務に取り組む姿が見られました。

この活動を通して、生徒たちは「社会に出て働く」ことを体感し、今後の作業学習やインターンシップ等に対する意欲を高められました。最後に、本体験に御協力いただきました高尾の森わくわくビレッジ様、（株）京王シンシアスタッフの皆様、ありがとうございました。

次回は、1月27日（火）に実施を予定しています。

学校間交流について～浅川中との交流会



7月16日（水）に本校中学部2年生と八王子市立浅川中学校の生徒が交流会を行いました。

交流会のはじめは自己紹介です。各グループで輪を作り、あらかじめ用意していた「自己紹介カード」を見せながら話し、お互いに質問をし合う様子もありました。

ボッチャでは、一つのチームに、本校生徒と浅川中学校生徒が一緒になって、4チームで行いました。チーム内で応援し合い、時に

は両手を挙げての大声援となりました。

最初はお互い緊張した面持ちでしたが、ボッチャで一緒に競い合い応援しあうことで、「楽しかったあ」「もっとやりたかったあ」との声が両校から聞こえてきました。

交流会を開催するにあたり、浅川中学校の生徒会の皆さんと打ち合わせをさせていただいたり、5月には、中学1年生を対象に特別支援教育理解推進授業を受けて頂いたりしています。

浅川中学校のみなさん、地域の仲間として、これからもよろしくお願いします。



読み書き支援について

令和4年、文部科学省の調査では、「読み」また「書き」に著しい困難を示す児童・生徒は、1学級の人数35名とした場合、各学級に1人以上在籍していると言われています。

令和7年度作成

一人ひとりに合わせた 学び方の選択肢 端末で広がる読み書き支援

LIFT
～Learning Individually with Flexible Tools～

東京都教育委員会
協力 学び方の違う子の親の会ルピナス
カラフルバード

今回紹介するのは、令和7年7月に東京都教育委員会が発行した「LIFT～一人ひとりに合わせた学び方の選択肢」のリーフレットです。これは全国LD親の会東京学び方の違う子の親の会ルピナスとカラフルバード、関係の保護者の方の協力を得て作成したものです。読み書きに困難さがある児童・生徒への個別の支援に役立つ端末の活用方法が、大変分かりやすく紹介されています。

読み書きに困難さのある児童・生徒はもちろん、全ての児童生徒にとって役立つ活用方法まで幅広く紹介されています。興味のある方は、ぜひ検索してご覧になってください。

Bee Smile Café
Hachioji West

“ふれあい”の場
“おもてなし”的心

ハ王子西・喫茶サービス
7月3日(木)
12:00～12:50
カンファレンスルーム納涼下

(株)ジャノメでの喫茶サービス

～7月3日(木)／ポスター



【問合せ先】	東京都立八王子西特別支援学校	電話 042-666-5600
	担当副校長 上田 慶子	
	特別支援教育コーディネーター 野口 あゆ美・守屋 智子	